



ちばりは ニュース

2013年11月 発行 第15号
千葉県千葉リハビリテーションセンター 広報誌



〒266-0005
千葉市緑区誉田町1-45-2
TEL 043-291-1831 FAX 043-291-1857
ホームページアドレス
<http://www.chiba-reha.jp/>

千葉県千葉リハビリテーションセンターの理念と基本方針

理 念

「誰もが街で暮らすために」
Everybody will be in own town
—私達は障害児・者の自立と社会参加に向けて良質な医療と福祉を提供します—

基本方針

- 利用者の意思と個性を尊重し、専門職の協働による包括的リハビリテーションを実践します。
- 日々の研鑽により自らの人間性と専門性の向上を図り、安全で質の高いサービスを約束します。
- 地域の各機関との連携を図り支援し、また研究・開発や専門職育成に努めます。

最先端コンピューター手術とリウマチ専門外来 ～人工関節センター・リウマチセンターの取り組みを紹介します～

最先端コンピューター手術を手術に活用

◇ コンピューターナビゲーション活用で 正確な人工膝関節手術を行っています

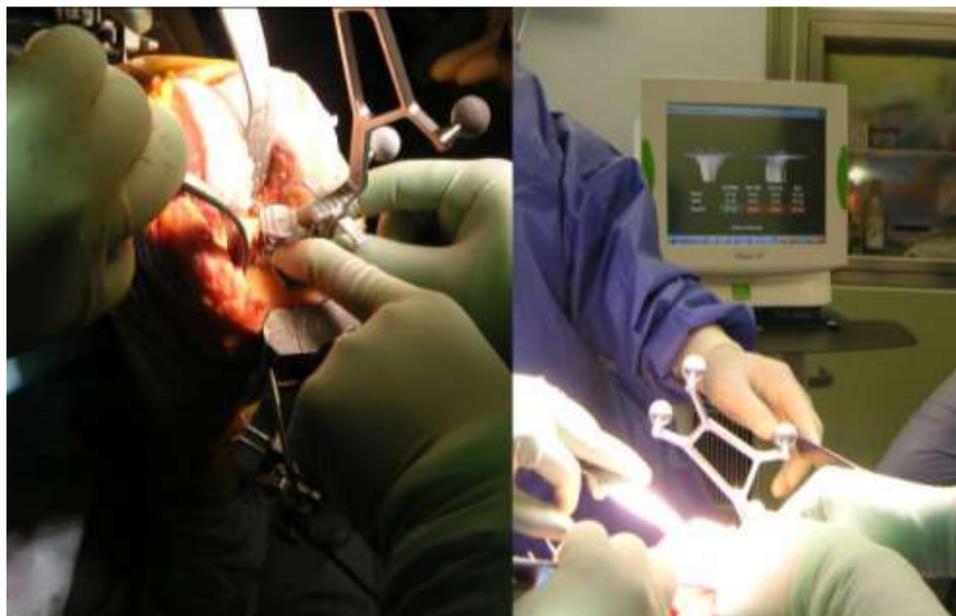
人工関節手術では骨を切る方向が重要で、その誤差は

- ① 骨を切る道具を固定する時
- ② 骨を切る時
- ③ 最終的に人工関節を固定する時

の3段階で生じます。ナビゲーションを使えばこれらをすべてチェックでき、非常に正確な手術が可能となります。

当センターでは、李 泰鉉部長が米国にて研究したナビゲーション人工膝関節を、全国でも早期に取り入れ、現在まで安定した良好な臨床成績を残しています。

※当センターのナビゲーション手術手技に関する論文が昨年、国際的に権威のある人工関節専門誌『Journal of Arthroplasty』に掲載されました。



コンピューターナビゲーション人工膝関節手術
(骨を切った角度を確かめているところ)

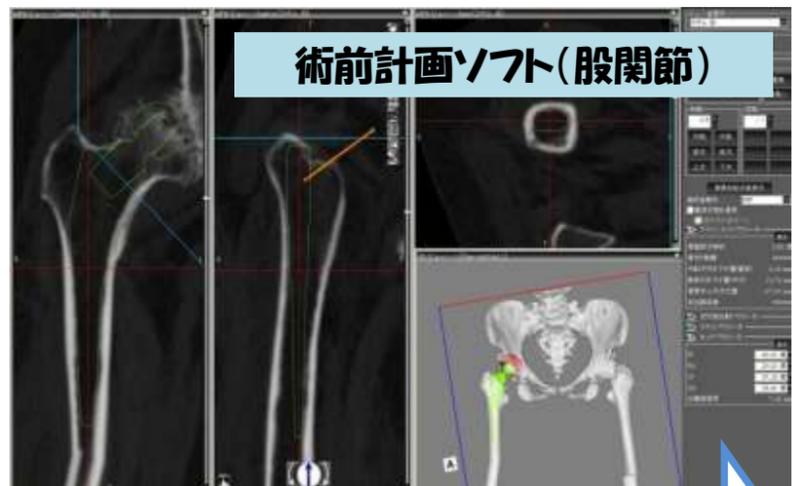


コンピューター
ナビゲーション・システム

◇ 大切な術前計画。

専用ソフトでしっかりと準備

当センターでは、人工膝関節、人工股関節予定のすべての方に対してコンピューター模擬手術を行い、計画を立てます。この情報に基づいて人工関節が入る方向、人工関節の大きさを決め、実際の手術での目標とします。



術前計画ソフト(股関節)



「手術室と宇宙服の謎」
は次ページで (P2へ)

人工関節センター・リウマチ専門外来の特徴

■クリーンルームと宇宙服

人工関節置換を行った部分が化膿すると治療が難しく、大変時間がかかります。患者さんはもちろんのこと、医者にとっても感染が一番避けたい合併症のひとつ。少しでも感染発生の可能性が少なくなるよう、当センターでは、**クリーンルームの使用と宇宙服の着用**を行っています。

チリひとつない環境で手術が行われています⇒



■人工関節センター・リウマチセンターのスタッフ



李部長
 日本人工関節学会・
 日本関節病学会・リ
 ウマチの外科研究会
 評議員
 リウマチ指導医

常泉部長
 リウマチ専門医
 整形外科学会専門医
 前上都賀病院整形外
 科部長

付岡部長
 リウマチ専門医
 整形外科学会専門医
 Journal of
 Arthroplasty 査読員

◇ 医師はベテラン揃い

スタッフはすべて千葉大学リウマチグループ出身です。李部長（S62卒）は主要学会の評議員を務め、ナビゲーション手術の権威です。常泉部長（H6年卒）は栃木県の上都賀総合病院整形外科のトップを勤めた経験豊富で患者さんに優しい医師。そして付岡部長（H6年卒）は研究に大変熱心で近年、手術手技向上に関する多くの研究を手掛けています。

スタッフすべてがリウマチ専門医でもあり、リウマチ専門外来を行っております。

■研究について

当センターではコンピューターを駆使した手術手技に関する研究を行い、国内はもとより、海外の学会でも積極的に発表を行っています。その成果は整形外科で最も権威のある雑誌のひとつ Bone and Joint Journal (旧 JBJS[Br])をはじめ、多くの学術誌に掲載を許可されました。

【当センターの国際学会発表及び国際誌掲載論文の一例】

- 論文
1. The effect of the posterior slope of the tibial plateau osteotomy with a rotational error on tibial component malalignment in total knee replacement. Tsukeoka T, Tsuneizumi Y, Lee TH. Bone Joint J. 2013 Sep;95-B(9):1201-3
 2. The effect of rotational fixation error of the tibial cutting guide and the distance between the guide and the bone on the tibial osteotomy in total knee arthroplasty. Tsukeoka T, Tsuneizumi Y, Lee TH. J Arthroplasty. 2013 Aug;28(7):1094-8.
 3. The effect of a sagittal cutting error of the distal femur on the flexion-extension gap difference in total knee arthroplasty. Tsukeoka T, Tsuneizumi Y, Lee TH. J Arthroplasty. 2013 Aug;28(7):1099-102.
 4. The tibial crest as a practical useful landmark in total knee arthroplasty. Tsukeoka T, Lee TH, Tsuneizumi Y, Suzuki M. Knee. in press
 5. Sagittal flexion of the femoral component affects flexion gap and sizing in total knee arthroplasty. Tsukeoka T, Lee TH. J Arthroplasty. 2012 Jun;27(6):1094-9.
 6. Results of revision total hip arthroplasty with Anatomic BR stem: 10-year minimum follow-up. Tsukeoka T, Lee TH, Tsuruoka H, Murata T, Suzuki M. Mod Rheumatol. 2011 Oct;21(5):482-7.
- 発表
1. 2013CAOS meeting
 Computer Simulation of the Stem Anteversion Using Landmarks on the Cut Surface of the Femoral Neck in Total Hip Arthroplasty
 Tadash Tsukeoka, Lee Tae-Hyun, Yoshikazu Tsuneizumi
 2. 2013 The European Federation of National Associations of Orthopaedics and Traumatology (EFFORT)congress Minimum 20-year follow-up of Harris-galante porous type I total hip arthroplasty to treat osteoarthritis due to hip dysplasia Yoshikazu Tsuneizumi, Lee Tae-Hyun, Tadash Tsukeoka,



有名臨床学術誌に掲載されました

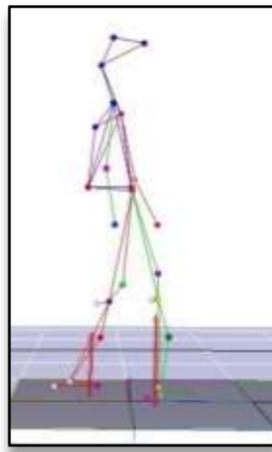
三次元動作解析装置の活用 ～見えないものが見えるんです!!～



①準備



②計測



③データ解析



④解説

Q1. 三次元動作解析装置とは何ですか？

A1. 専用カメラと床反力計（床にかかる力を計測）で、歩く、立ち上がるなどの「運動」を分析する機器です。

Q2. 何がわかるの？

A2. 運動中に関節がどれくらい動くのか、身体にかかる力はどのくらいか、手術による運動の変化などを数値化して分析できます。

Q3. どのように使われているの？

A3. 手術や治療、リハビリ効果の検証や、健常者、障害のある方の動作を分析し、より効果的なリハビリの研究に使われています。

【当センターでの活用例】

- ✓人工関節置換術 前後の歩行計測と解説
- ✓脳性まひ児のリハビリ・ボトックス治療効果の検討
- ✓脳卒中、脊髄損傷者の動作解析
- ✓臨床研究

利用者様より

「手術の後、歩き方の変化がわかりやすい」
 「視覚、数値データがあることで効果を実感しやすい」
 などのお声をいただいております。

第11回脊髄損傷者リハビリテーション講習会（ご報告）

10月12日(土)、「脊髄損傷者の生活を豊かに」というテーマのもと、講習会を開催いたしました。講習会当日は天候にも恵まれ、事前申込を上回る方々にご来場いただきました。ご参加頂きました皆様有り難うございました。

講演① ピアサポート報告



脊髄損傷者連合会千葉県支部の方々にお越しいただきました。当事者様と、ボランティアに携わる方より活動の内容だけでなく、支援に対する思いや、それぞれの生の声をお聞きする事が出来ました。

講演② 脊髄損傷者の肩の障害とケア



船橋整形外科病院より、高橋憲正氏、高村隆氏をお招きして、脊髄損傷者の方が生活していく上で重要な肩関節の機能とそのケアについて専門的な内容を含めて講演頂きました。



企業展示

- 全国脊髄損傷者連合会
 - 今仙技術研究所
 - ダブル技研
 - パシフィックサプライ
 - スペースケア
 - ビッグモーターズ
 - モルテン
 - タイヤ
 - パラマウント
- 順不同



愛育園の実践研究が敢闘賞に輝きました

 重症心身障害児(者)施設の職員が取り組む優れた実践研究を顕彰する「第9回読売療育賞」(読売光と愛の事業団主催)において、愛育園が【敢闘賞】を受賞しました。

研究メンバーは、看護師の市原真穂、理学療法士の栗原弘幸、社会福祉士の景山朋子、現在は退職している元看護師の伊藤まさ子の4人。ベッドから車いすへの移乗、着替えの動作などがきっかけで骨折しやすいことに着目、研究が始まりました。

当研究では、骨折リスクが高い重症心身障害児(者)の特徴を調べたところ、骨折の経験がある利用者の方が①血液中のカルシウムや骨密度の数値が低く、骨がもろい、②体格が小さい、③膝の関節が曲がった状態で脚が外側に広がり、筋肉の緊張が弱いという傾向が分かりました。

研究を契機に、利用者の骨折リスクの高さを知るとともに、それぞれの体に合った介助の方法を医療スタッフが認識し、利用者の骨折をゼロにすることを目標に、より安全なケアの実践に努めています。

センター案内図



講習会・フォーラムのご案内

第10回 高次脳機能障害リハビリテーション講習会
「地域で生きる高次脳機能障害者を支える」



日時
1/18(土)
13:00~16:30
会場
千葉市文化センター
アートホール

第7回 千葉県地域リハビリテーションフォーラム
「地域包括ケア構築に向けた戦略」
～地域リハビリテーションの役割を探る～



日時
2/15(土)
13:00~16:30
会場
千葉市文化センター
アートホール

いずれも参加費【無料】 詳しくはセンターHPをご覧ください。

車のご利用

- ・千葉東金道路 大宮インターから約10分
- ・京葉道路 松ヶ丘インターから約25分

電車・路線バスのご利用

- ・JR千葉駅東口から千葉中央バスのりば2「千葉リハビリセンター」行 約40分
- ・JR外房線鎌取駅北口から千葉中央バスのりば2「千葉リハビリセンター」行 約9分

無料送迎バスのご案内

平成25年10月5日改定

(センター⇄JR鎌取駅 循環運行)

JR鎌取駅北口発 千葉リハビリテーションセンター行き 千葉リハビリテーションセンター発 JR鎌取駅北口行き

時	平日	土曜日
8	10 30 50	10 30 50
9	10 30 50	10 30
10	10 30 50	20 40
11	10 30 50	00 20
12	10 30 50	
13	10 30 50	
14	10 30 50	
15	10 30 50	
16	10 30 50	
17	10 40	

時	平日	土曜日
8	03 23 43	03 23 43
9	03 23 43	03 23
10	03 23 43	13 33 53
11	03 23 43	13
12	03 23 43	
13	03 23 43	
14	03 23 43	
15	03 23 43	
16	03 23 43	
17	03 33	

- ①センター送迎バス発着場所について
鎌取駅発・・・鎌取駅北口ロータリー付近(専用のバス停はございません)
センター発・・・センター正面玄関前
- ②車椅子ご利用の乗車定員について
中型バス(黄色)・・・2名
マイクロバス(水色)・・・3名
- ③日曜・休日は運休となります。
- ④道路混雑等により遅延する場合があります。